

タイ留学 先輩からのメッセージ

平成 21 年度入学 佐藤 文

派遣期間：平成 26 年 4 月 7 日～5 月 2 日



(タイの学生と帰国直前に)

私は 1 ヶ月間、タイの Mahidol 大学 Ramathibodi 病院で実習してきました。タイを留学先として選んだのは、先輩方の話を聞いて、とても楽しそうだったからです。日本ではあまりみられない感染症や HIV 外来、サラセミアクリニックなどタイ特有のものをたくさん経験することができました。また、タイの医療制度についても学び、タイの医療の良いところ、問題点を知るとともに、改めて日本の医療について考える機会にもなりました。

タイでの 1 ヶ月で、とても印象に残っていることの 1 つがタイの医学生との交流です。タイ語が全く分からない私をいつもサポートしてくれ、多くの場所に観光に連れて行ってくれました。タイの医学生の生活を教えてもらったり、タイの文化を教えてもらったり、自分の世界を広げることができたと思います。そして、何より、彼らの医学生としてのレベルの高さにはとても良い刺激を受けました。

同じ年に医師として働きはじめる、同じ夢、目標をもった海外の学生と交流できたことはこれからの私の人生にとってもとても有意義なことだと思います。彼らとの交流を絶やさずに、また医師となって会える日が来たらいいなと思っています。

後輩のみなさんにも、ぜひ海外に行って、日本とはまた違う医療に触れるとともに、海外の医学生と交流し、良い刺激をたくさん受けて来てほしいです。